

講座 寄附講座

2. 10. 3 研究分野：食と農の安全・倫理論

構成員： 特定准教授 工藤春代, (細野ひろみ)
特定助教 鬼頭弥生

A. 研究活動 (2010. 4～2011. 3)

A-1. 研究概要

a) 食品由来のリスク管理システムに関する研究

今日、世界的な問題として、食品の安全問題や環境問題が発生しており、グローバル化した現代社会の構造が事故を大きくしている。このような中でリスク管理の国際的な考え方では、科学を基礎としながら、規制や政策の選択には費用と効果のバランスを考慮し、社会的・文化的要因に配慮することを求めており、そのための学問的基礎の確立と実践的な手法の開発が現在の緊要の課題となっている。そのため、リスクマネジメント指針の開発（政策の選択肢の立案・決定・評価に関して）、およびその基礎となる経済疫学研究、リスクアナリシス全体の評価手法の開発（科学的アプローチを導入するにあたっての課題の整理と考え方の提示）、その他、食品由来リスクの管理に必要な研究を行っている。

b) リスクコミュニケーション、フードコミュニケーション、サイエンスコミュニケーションの考え方と手法に関する研究

a)のような、リスク管理における科学的な考え方とは何かが広く科学者、消費者、事業者、行政などのステークホルダーに共有されるまでにはいたっていない。また、農学研究分野では先端的な科学・技術の開発が進められているが、これらの科学・技術をめぐる研究者と市民/消費者のコミュニケーションもうまく進んでいない。しかし、現代の社会問題の解決には、科学者と市民、行政などの関係者が共同して問題に取り組めるよう共通のプラットフォームの形成が不可欠であり、その基礎となる双方向のコミュニケーションが求められる。当分野ではリスクや科学、食と農をめぐるコミュニケーションのあり方や手法の開発、コミュニケーションの基礎となる人間の情報処理に関する基礎研究（リスク認知を含む）を行っている。

c) 農学倫理、農業・食品産業倫理、技術者倫理

あいつぐ食品事件のなかで食品企業倫理も問題となっている。コミュニケーションを通して食を支える農や食品の事業について市民／消費者の理解を得ながら、事業者自らの志を謳う自己規範としての倫理の探求が必要である。さらに、先端科学技術を扱う農学分野においても、物理学や工学、医学の領域で確立されてきた学の倫理の構築が必要であり、また、食品分野の技術者の社会的な立場を支え技術者が依拠できる規範となる技術者倫理の確立と教育が必要である。そのため、農業倫理、食品産業倫理および食品技術者倫理の探求と指針のとりまとめをおこなっている。

A-2. 研究業績（国内・国外含む）

a) 成果刊行

著書

・工藤春代「食品安全分野における予防原則」上田和弘・大塚直監修『環境リスク管理と予防原則』有斐閣，2010年6月

原著論文（書評論文を含む）

・新山陽子・細野ひろみ・河村律子・清原昭子・工藤春代・鬼頭弥生・田中敬子「食品由来リスクの認知要因の再検討-ラダリング法による国際研究-」『農業経済研究』第82巻第4号、2011年3月、pp. 230-242、査読有

総説

・工藤春代「欧州連合の衛生規則とGAP」『農業と経済』Vol. 76, No. 7, 2010年6月

・工藤春代「日本における食品安全システムの現状と課題」『まちと暮らし研究』2010年12月

報告書・その他

・書評 工藤春代 木南莉莉著『国際フードシステム論』農林業問題研究，第46巻第3号，2010年12月，pp. 38-39

b) 学会発表

・Canadian Public Health Association Conference（1件）

- ・ Asian -Australasian Association of Animal Production Societies (1件)
- ・ 日本リスク研究学会 (1件)

A-3. 国内における学会活動など①

所属学会等 (役割)

A-3. 国内における学会活動など②

競争的資金等獲得状況

①科学研究費補助金

・ 若手研究 (A) : 細野ひろみ : アジア経済発展とグローバル化に伴う新たな畜産・食品リスクと効果的制御法の開発

・ 若手研究 (B) : 工藤春代 : 食品分野における消費者政策のプロセス研究 : 日本・ドイツの比較研究

・ 基盤研究 (S) : 新山陽子 : 食品リスク認知とリスクコミュニケーション、食農倫理とプロフェッションの確立

②その他の競争的資金

・ 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業 : 細野ひろみ : わが国における家畜伝染性疾病のサーベイランスに関する研究

B. 教育活動 (2010. 4~2011. 3)

B-1. 学内活動

a) 開講授業科目 (担当教員)

- ・学部： リスク管理論（工藤）、食品安全学Ⅱ（細野：分担）、食農倫理論（工藤：分担）
- ・大学院： リスク管理特論（細野・工藤）

B-2. 学外における教育活動

学外非常勤講師

- ・工藤春代：京都ノートルダム女子大学生活福祉文化部、食品流通論/消費者教育
- ・工藤春代：同志社女子大学生活科学部、食品流通論

C. その他

- ・工藤春代：京都市中央卸売市場第一市場 食の拠点機能充実戦略委員会委員